

平成21年度第1回事業仕分け(第8回行財政改革推進委員会内)結果一覧

平成21年8月12日(水)市役所4階会議室4-4

No.	事業名	担当部署	事業内容	前年度事業費 (一般財源)		仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
				一般財源				
1	コミュニティバス運 行事業	市長公室 学研企画課	木津地域、加茂 地域、山城地域 で、木津駅をはじ めとする鉄道駅を 中心としたコミュ ニティバスを運行 する。	82,916	71,685	①不要	0	
						②民間	0	
						③国・府	0	
						④市実施 (改善)	7	社会実験中でもあり、今すぐどうこう言えるものではありませんが、全体的にどのように上手に縮小していくのかということが大切です。実験結果を早期に検証して、受益者負担も考えた運賃改定を行い、特に加茂・山城地域は財政負担も含めて、上手に縮小するべきであり、福祉タクシー等の制度との兼ね合いも含め、どこまでが市としてのセーフティーネットなのかを整理する必要があると考えます。また、運行事業者のあり方も含めた効率性のある改善が重要であると考えます。
								路線ごとの利用者分析を行い、ダイヤと運賃の見直しを行うべきだと考えます。利用者へのアンケートを行い、利用実態を調査したうえで、路線ごとの性格に適合した運賃設定や運行形態を検討すべきであると考えます。
								木津地域は、市の財政負担を軽減するために早急な改善が必要です。加茂・山城地域は、交通弱者への配慮を検討した上で、路線の見直しを行うべきであると考えます。
								住民の利便性を踏まえて、住民ニーズの視点が必要であり、適正な料金体系を設定するべきだと考えます。きのつバスについては、潜在的利用者の掘り起こしを進め、サラリーマン等の通勤者への利用拡大に向けた朝と夕方の便を増便するような工夫があっても良いのではないかと考えます。
								市民の受益者負担を考え、きのつバスの運賃は一律200円とするべきだと考えます。「観音寺線」を以前のルートに戻して、南加茂台経由で加茂駅に行くように変更し、また、きのつバスに木津駅～高の原駅間等を市関連施設等のみが停留所となる幹線通りを循環する路線が必要ではないかと考えます。
		行財政改革の視点から、市内の運賃を統一することを考えるべきだと考えます。コミュニティバスは、路線や運行時間帯について、ニーズに適合した見直しが必要です。						
		一部の収支悪化路線(利用実態の少ない路線)は廃止すべきですが、観光対策としての当尾線は拡大するべきだと考えます。きのつバスは一律100円ではなく、区間運賃制を採用するなどにより、収支比率を改善すればどうでしょうか。利用者にも少々の負担をさせる必要があると考えます。						
⑤市実施 (民間委託)	0							
⑥市実施 (現行どおり)	0							

仕分け結果は④市実施(改善)

No.	事業名	担当部署	事業内容	前年度事業費 (一般財源)		仕分け区分	判定 結果	事業仕分け理由・助言の詳細
				一般財源				
2	幼稚園バス運行 事業	教育部 教育総務課	バス4台を活用 し、各乗降場所と 3幼稚園間を運 行する。	32,116	21,506	①不要	0	
						②民間	0	
						③国・府	0	
						④市実施 (改善)	5	少子化が懸念されている昨今の状況から、バス使用料の保護者負担の増額を行っても事業は継続すべきだと考えます。また、市としても負担を考えるべきではないでしょうか。行財政改革と言っても減らすばかりではないと考えます。
								子育て支援から考えると幼稚園バスは必要であり、バスを廃止をするなら、小学校区に1つの幼稚園を配置していただきたい。
								できる限り保護者の送迎をお願いし、バス通学区域を加茂、山城、梅美台、州見台のみとか、遠距離区域のみに限定するべきだと考えます。また、近隣の市が設置している公立幼稚園では送迎バスが運行されていないことを、保護者に説明して理解いただく努力をするべきだと考えます。
								今後、幼稚園への予想入園児の把握するとともに、市内3園の適正人数のコントロールが必要です。園児数に適合したバスの運行ルート进行调整することにより経費削減を図るべきであり、また、高の原幼稚園においては、園区制を採用するなど、運行経費の削減を図るべきだと考えます。
		運行費用などの経営的なシミュレーションが不十分ではないかと考えます。具体的な経営数値を保護者に示したうえで、アンケートを実施するなど、もう少し時間をかけて検討すべきではないでしょうか。子育てしやすいまちづくりとのアピールなども含めて、総合的に考えるべきだと考えます。						
⑤市実施 (民間委託)	0							
⑥市実施 (現行どおり)	1	公立幼稚園が木津地域のみにはしか設置されていないことに問題があります。加茂・山城地域には公立保育園があるとのことですが、国政レベルでは幼保一元化の流れがあり、長期的に木津川市としての公立保育園・幼稚園の方向性を総合的に検討したうえで、幼稚園バスの位置づけを考えるべきであり、それまでは現行のとおりとするべきはないかと考えます。						

仕分け結果は④市実施(改善)